

## コンポントム州にて小型武器破壊式典開催



2,428丁の武器が、2,000人近い観客の前で焼却破壊されました。そのうち1,918丁は、JSACの活動においてコンポントム州の住民から回収された武器です。地方政府関係者、警察、NGOスタッフそして住民らが、自分たちの努力で集めた武器が燃えていく様子を見守りました。

### 事務所:

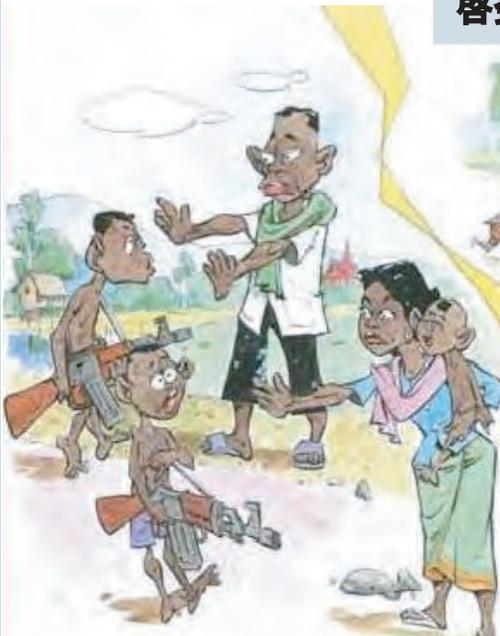
Room No.535, Phnom Penh Center,  
Corner Sihanouk Blvd. No.274 &  
Sothearos St. No.3,  
Sangkat Tonle Bassac,  
Khan Chamkarmon,  
Phnom Penh, CAMBODIA



電話: +855-[0]23-224-001  
FAX: +855-[0]23-220-330  
E-MAIL: adm.jsac@online.com.kh  
URL: <http://www.online.com.kh/users/adm.jsac/>



## 啓発活動



JSACがポスター・配布物に用いたイラスト

JSACのプログラムの重要な部分を占めているのが各種啓発・意識向上活動です。

- ・一般市民の武器所持は原則として武器法で禁止されていること、
  - ・いま武器を自発的に警察に差し出せば処罰されないこと、
  - ・警察・軍関係者であっても、武器は規則に沿って扱わないと罰せられること、
- などを説明しながら、小型武器がもたらす危険を改めて認識してもらうことが狙いです。また、こうしたメッセージを多くの人が受け取り、銃問題について考える機会を提供することで、武器に対する考えや態度を変える効果もあります。

武器問題は一部の人に限定した問題ではありません。そのため、JSACは各地方政府(州・郡・コミューン)職員、村長や住民、地元マスコミやカンボジアNGOスタッフ、警察・軍関係者など、様々な立場の人々に、上記のメッセージを伝えています。2005年9月以降、JSACは下記の人々にワークショップにて直接呼びかけてきました。

州レベル: 州政府・警察・軍関係者 計89名 (2州、各知事含む)  
郡レベル: 郡政府・警察・軍関係者 計1,397名 (21郡)  
コミューンレベル: コミューン政府・警察・軍関係者 計7,989名 (123コミューン)  
村レベル: 住民 計96,667名 (1,503回)  
地元メディア: 計27名、警察官: 79名 他

各種ワークショップのほか、ラジオCM、看板、ポスター、ステッカー、移動映画、学校イベント、横断幕など、多様な手段を用いています。

## 日本小型武器対策支援チーム (略称: JSAC・ジェイサク) 概要

日本政府からカンボジア政府に対し供与された紛争予防・平和構築無償支援「カンボジアにおける平和構築と包括的小型武器対策プログラム」の実施のために、2003年4月日本国際協力システム (JICS) によって設立。5つのプロジェクト (1. 平和のための小型武器削減と開発プロジェクト、2. 小型武器管理・登録支援プロジェクト、3. 小型武器破壊プロジェクト、4. 意識向上プロジェクト、5. 国家委員会支援プロジェクト) の実施を通じて、カンボジアの小型武器削減と平和構築を包括的に支援しています。2007年5月末現在、内務省他と協力して5州にわたり合計27,909丁の小型武器を回収しました。詳細については、ウェブサイトをご覧ください。URL: <http://www.online.com.kh/users/adm.jsac/>